保証書

水清水(みずきよめ)Ｇ２をお買いあげいただきありがとうございます。
いつまでもご愛用いただけますよう下記保証規定内容で保証し、無料修理させていただきますので、故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

※ 保証期間	平成　年　月　日から 平成　年　月　日の１年間とします。 （本　体）

※お客様

ご芳名　　様 ㊞

〒

ご住所

電話　（　）

※印欄に記入のない場合、１年以内であっても無償サービスの受けられないことがありますので必ずご確認ください。

器種名※	製造番号 ※

※販売店

印

株式会社 環境保全研究所
〒407-0301 山梨県北社市高根町清里3545-5896
TEL.0551-48-5300(代) FAX.0551-48-5388

保証規定

本書は下記保証規定内容で、無料修理させていただくことを、お約束致します。

1. 保証期間は、お買上げの日をもって保証期間の開始日とし１ヶ年と致します。
(1) 保証範囲は本体とセラミックのみです。
2. 取扱説明書の注意書により、正常に使用された場合に限り、保証期間に故障した場合には、無償サービス致します。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
(1) ご使用上の誤り、あるいは取扱い上の不注意、不当な修理改造による故障および損傷。
(2) お買上げ後の取り付け場所の移動、落下および輸送等による故障および損傷。
(3) 火災、地震、塩害、落雷、ガス害、その他不可抗力による故障および損傷。
(4) 故障および損傷原因が異常水圧等外部要因による故障および損傷。
(5) 外観等の自然悪化。
(6) 本保証書のご提示がない場合。
(7) 本保証書の記入事項未記入および販売店捺印のない場合。
(8) セラミックのトラブルによる本体の交換。
(9) 日本国外で使用される場合。
4. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(Effective only in Japan)

※なお、本保証書は、本書に明記した保証期間および各条件のもとにおいて無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証書の再発行は致しませんので大切に保管してください。

■総販売元　株式会社 環境保全研究所
〒407-0301 山梨県北社市高根町清里3545-5896
取付問い合わせ先　TEL.0551-48-5300(代) FAX.0551-48-5388

フルメンテナンス送付先　株式会社 エイ・シー・エム
〒274-0071 千葉県船橋市習志野4-15-8
TEL.047-468-7251　FAX.047-468-7253

トリニティーセラミック
活水器

Trinity Ceramic
水清水(みずきよめ)
G2

取扱説明書

ご使用上の注意・仕様

1．出水管の出口に水栓部品等を取り付けると本体に負担がかかりますので、絶対に使用しないで下さい。
2．0.35MPa以上の水圧での使用は絶対に避けて下さい。
3．凍りつく恐れがある場所ではご使用できません。
4．井戸水等に使用される場合は、必ずご相談下さい。
5．製氷器及び流し台の下に直付けは絶対にしないで下さい。
6．４０度以上の温水を通さないようにして下さい。
7．朝、最初にご使用される時は、必ず２０秒間ほど通水してからご使用下さい。
また４８時間以上ご使用にならなかった場合は、ご使用前に必ず５分以上は通水するようにして下さい。
8．長時間使用しない場合には、水抜きを必ず行って下さい。
※[水抜き方法]を参照。
9．断水があった場合や、近くで水道工事があった場合、鉄クズや赤水が本体の中に入ることがあるので、「原水」を蛇口からしばらく流してからご使用下さい。
１０．長時間の汲み置きはしないで下さい。
１１．本体は、絶対にシンナーやベンジンなどで拭かないで下さい。
１２．キッチンまわりは雑菌が繁殖しやすいので、出水管を取り外し、定期的にハブラシを使う等して常に清潔に保って下さい。尚、洗剤などは絶対に使用しないで下さい。
１３．ネジの締めすぎは、セラミックや架台が破損する恐れがありますのでご注意下さい。
※　３年に一度フルメンテナンスを推奨します。（セラミックの洗浄）

仕　様

型 式	水清水(みずきよめ)Ｇ２
仕 様	据置型
初期流量 ※接続する浄水器により、流量が異なります。	５．０ リットル／毎分
本体材質	ＡＢＳ、アクリル、ステンレス
本体寸法（外形φ×高さ）	ベースφ１０２mm×３０３mm
本体重量	約２．３キログラム(満水時約３．０キログラム)

水清水
G2

取扱説明書

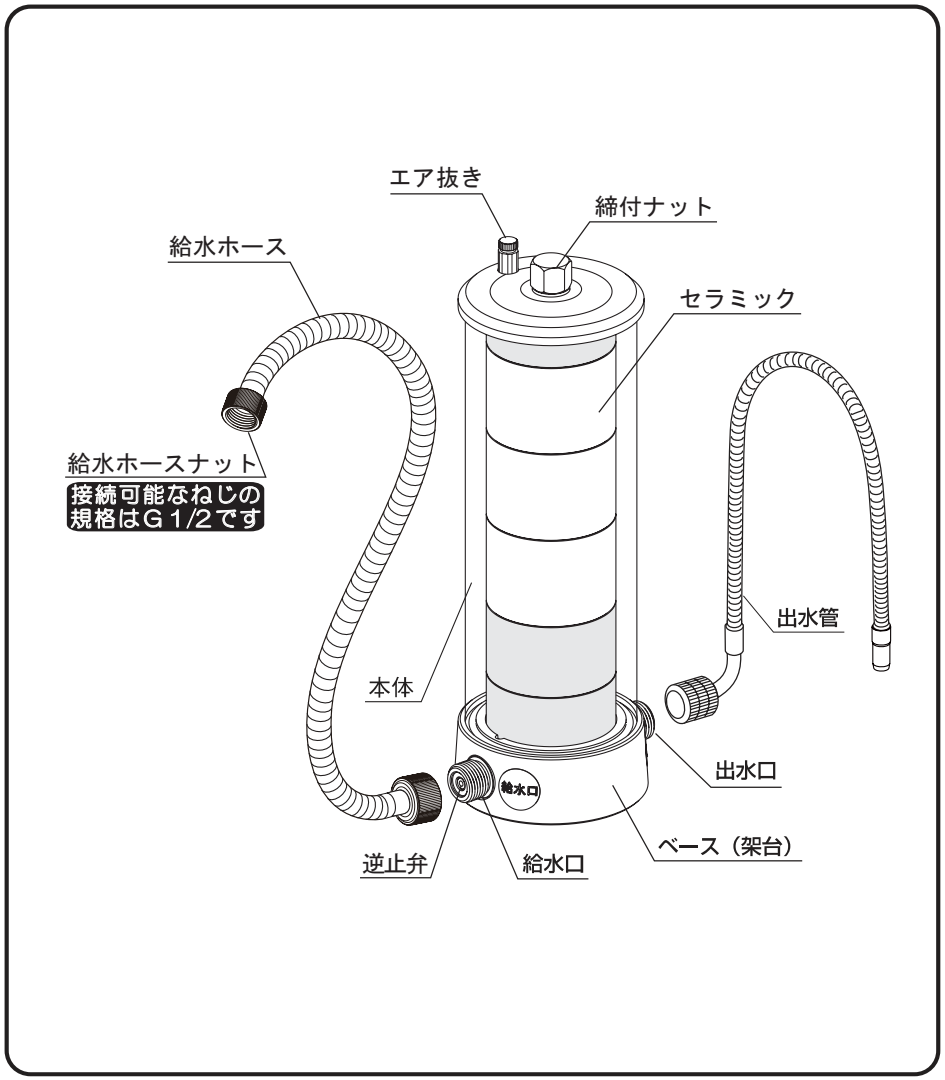
目　次

セット部品と各部の名称　2
取付方法　3
水抜き方法　4
お手入れ方法　5
ご使用上の注意・仕様　8

KG1103

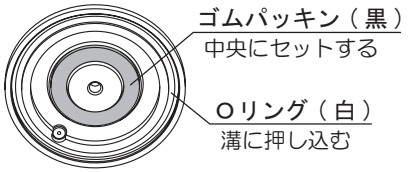
このたびは、水清水(みずきよめ)Ｇ２をお買いあげいただき、ありがとうございます。いつまでも安全に、快適にご使用いただくためにこの取扱説明書を最後までお読みください。

セット部品と各部の名称

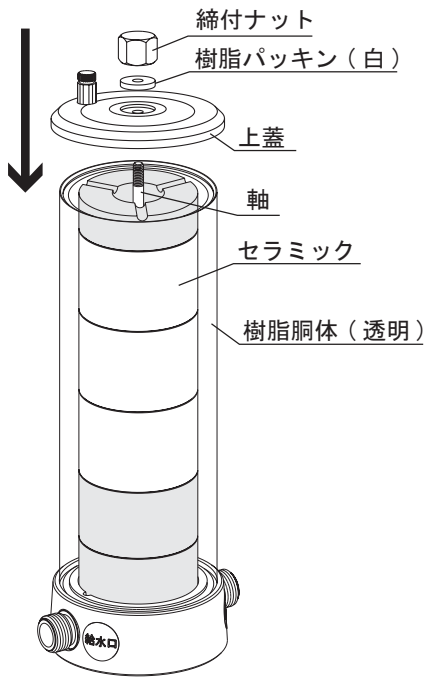


（５）上蓋にゴムパッキン(黒)とOリング(白)を付けて本体にセットします。

a:ゴムパッキン(黒)を上蓋の内側中央の溝に押し込み、Oリング(白)を外周の溝に押し込んで下さい。

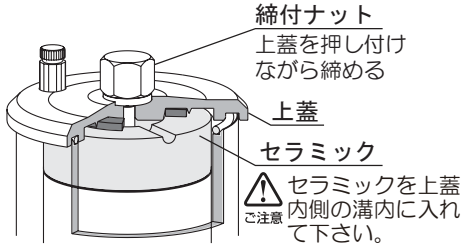


b:パッキンセット後の上蓋を、樹脂本体(透明)の上に乗せて、樹脂パッキン(白)を軸に差し込んで締付ナットを付けます。

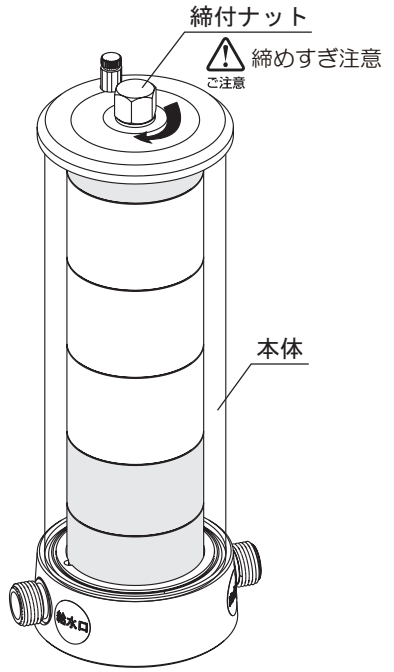


（６）締付ナットを締めます。

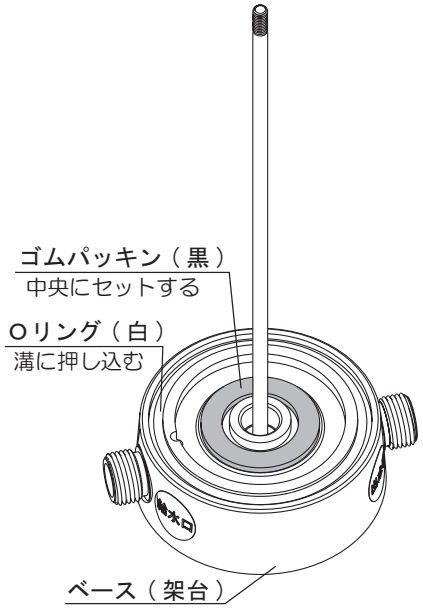
a:セラミックを上蓋内側の中央に合わせて上蓋を手で押しながら、締付ナットを手で強く締めます。



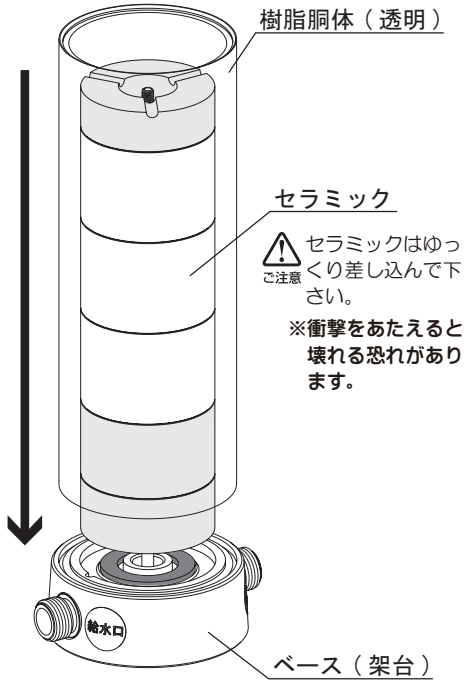
b:その後、スパナ(モンキー)等の工具で、セラミックが動かなくなる程度締付ナットを締めて下さい。



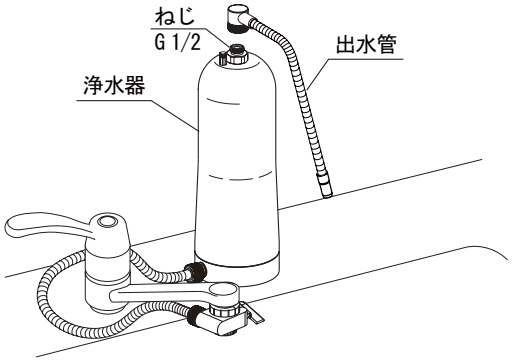
（３）ゴムパッキン(黒を)ベース(架台)中央の溝に押し込みOリング(白)を外周の溝に押し込んで下さい。



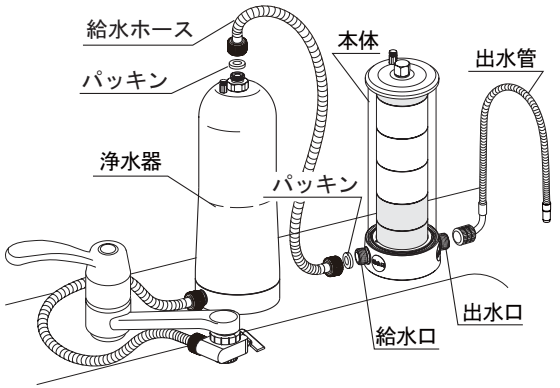
（４）セラミックをベース(架台)中央の溝内にセットして、樹脂胴体(透明)をベース(架台)外周の溝に差し込んで下さい。

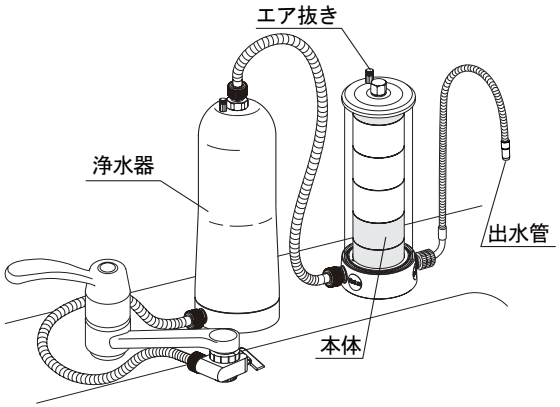


取付方法



給水ホースは水がもれないように手でしっかりと締めて下さい。 ご注意 締めすぎ注意





＊ご使用中、本体にエアが溜まることがありますが故障ではありません。

取付例

接続可能なねじの規格はG1/2です

（１）浄水器の上に付いている出水管を外します。

（２）本体の給水口と浄水器を、給水ホースで接続します。

給水ホースのナットに付いているプラスチック製のネジ栓を外して取り付けます。

※給水ホースに付いているプラスック製のネジ栓の中にゴムパッキンがセットされていますので、落とさないように注意下さい。

ご注意 給水口と出水口を逆に接続すると浄水器が破損します。

（３）本体の出水口に付属の出水管を取り付けて下さい。

（４）使用する前にエア抜きを行います。

a：蛇口を少し開けて浄水器を通過した水を本体に送ります。

b：エア抜きプラグを左に１回転位回して下さい。

＊出水管を本体より高い位置で曲げるとエアが抜けやすくなります。

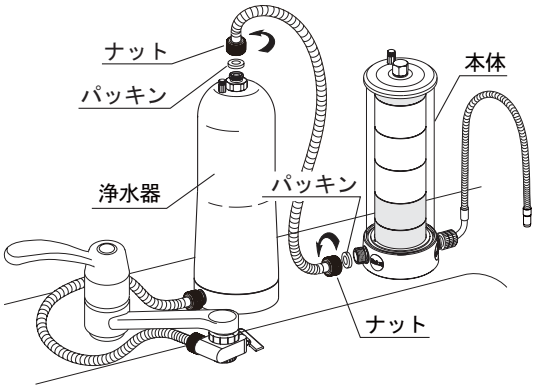
c：エア抜き部から水が出できたらプラグを右に回して下さい。

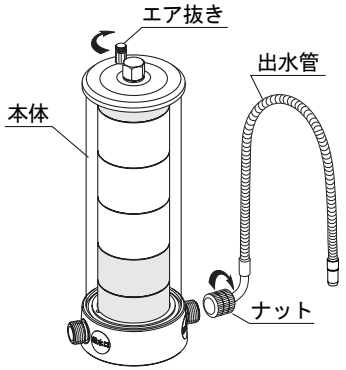
ご注意 蛇口を開けすぎるとエアが抜けた後、水が吹き出しますのでご注意下さい。

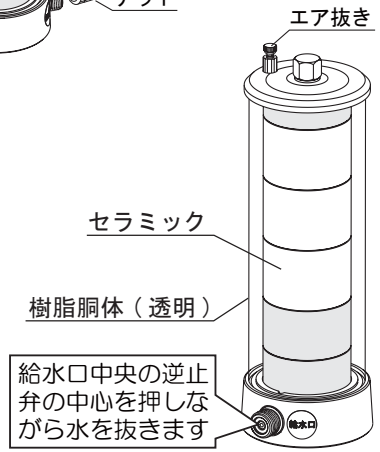
（５）出水管から水が出たら蛇口を全開にして約５分間捨て水をして下さい。

水抜き方法

長時間使用しない場合には、本体内の水抜きを行います。







（1）浄水器から本体を外します。

a. 本体に接続されている給水ホースのナットを回して浄水器から外して下さい。

⚠ ご注意 本体から給水ホースを外した時に、ホース内の水が出ますのでご注意下さい。

b. 浄水器に接続されている給水ホースのナットを回して浄水器から外して下さい。

⚠ ご注意 パッキンはなくさないよう保管して下さい。

※ 浄水器に、元の出水管を付けて下さい。

（2）本体内の水を抜きます。

⚠ ご注意 出水管をゆるめると本体内の水が出ますので、作業は流し台で行って下さい。

a. 出水管のナットを回して本体から外して下さい。

b. エア抜きを回してセラミック内部の水を抜きます。

c. 給水口の中央の逆流防止の弁を押し樹脂胴体(透明)とセラミックの間の残り水を給水口から抜いて下さい。

水が抜けたら、エア抜きを締めて下さい。

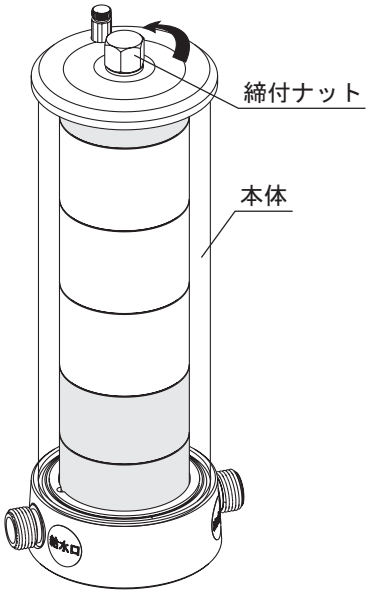
取り外した出水管、給水ホースおよびパッキンは、なくさないよう大切に保管して下さい。

お手入れ方法

３年に１度のメーカーによるフルメンテナンスをお勧めします。
本体内部が汚れた場合は、下記の要領でお手入れして下さい。

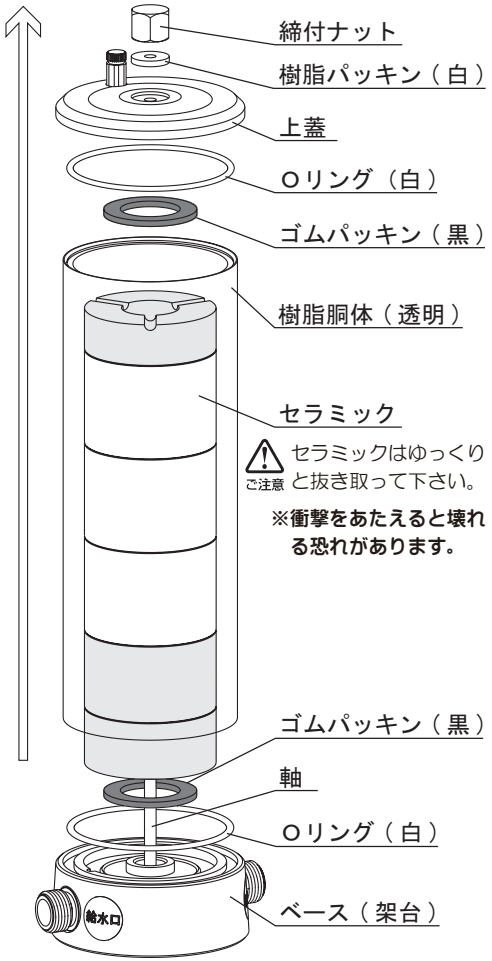
（1）本体上蓋の締付ナットをスパナ等(モンキー)の工具で取り外して下さい。

⚠ ご注意 締付ナットをゆるめると本体内の水が出ますので、作業は流し台で行って下さい。



作業上、給水ホース、出水管がジャマでなければ、付けたままで作業して下さい。

（2）ベース(架台)から、各部品を取り外して、水洗いして下さい。



⚠ ご注意 セラミックはゆっくりと抜き取って下さい。

※衝撃をあたえると壊れる恐れがあります。